

記入例2 遺産分割の協議の場合

申立書を提出する裁判所（未成年者の住所地の家庭裁判所）

作成年月日

受付印		特別代理人選任申立書	
		(この欄に収入印紙800円分を貼ってください。)	
収入印紙 円		印紙	
予納郵便切手 円		(貼った印紙に押印しないでください。)	
準口頭	関連事件番号	平成・令和	年(家)第 号
<input type="radio"/> 家庭裁判所 御中 令和 〇 年 〇 月 〇 日		申立人の 記名押印 甲野花子 (印)	
添付書類	(同じ書類は1通で足りません。審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input checked="" type="checkbox"/> 未成年者の戸籍謄本(全部事項証明書) <input checked="" type="checkbox"/> 親権者又は未成年後見人の戸籍謄本(全部事項証明書) <input checked="" type="checkbox"/> 特別代理人候補者の住民票又は戸籍附票 <input checked="" type="checkbox"/> 利益相反に関する資料(遺産分割協議書案、契約書案等) <input type="checkbox"/> (利害関係人からの申立ての場合)利害関係を証する資料		
申立人	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇(〇〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番〇号〇〇分〇号 (方)	
	フリガナ氏名	カノハナコ 甲野花子	昭和 〇 年 〇 月 〇 日生 平成 〇 〇 歳 職業 なし
	フリガナ氏名		昭和 年 月 日生 平成 歳 職業
	未成年者との関係	※ 1 父母 2 父 3 母 4 後見人 5 利害関係人	
未成年者	本籍(国籍)	都道府県 〇〇市〇〇町〇番地	
	住所	〒 電話 () 申立人の住所と同じ (方)	
	フリガナ氏名	カノジロ 甲野次郎	平成 〇 年 〇 月 〇 日生 令和 〇 〇 歳
	職業又は在校名	〇〇中学校	

平日の日中に連絡のつく番号を記入してください。(携帯電話でも構いません。)

裁判所から連絡がとれるように正確に記入してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分、当てはまる番号を○で囲んでください。

申 立 て の 趣 旨
特別代理人の選任を求める。

申 立 て の 理 由	
利益相反する者	利 益 相 反 行 為 の 内 容
※ ① 親権者と未成年者との間で利益が相反する。 2 同一親権に服する他の子と未成年者との間で利益が相反する。 3 後見人と未成年者との間で利益が相反する。 4 その他 ()	※ ① 被相続人亡 <u>甲野太郎</u> の遺産を分割するため 2 被相続人亡 の相続を放棄するため 3 身分関係存否確定の調停・訴訟の申立てをするため 4 未成年者の所有する物件に 1 抵当権 を設定するため 2 根抵当権 5 その他 () (その詳細) <u>申立人の夫、未成年者の父である被相続人</u> <u>太郎の遺産につき、遺産分割の</u> <u>協議をするため。</u>
特別代理人候補者 住 所 〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 <u>〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号</u> (〇〇〇 方)	フリガナ氏名 <u>オツノ サブロー</u> <u>乙野 三郎</u> (昭和) 〇年 〇月 〇日生 職業 <u>会社員</u> (〇〇 歳)
未成年者との関係	<u>母方の叔父</u>

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分については、当てはまる番号を○で囲み、利益相反する者欄の4及び利益相反行為の内容欄の5を選んだ場合には、()内に具体的に記入してください。

当該利益相反行為について利害関係がない人で、特別代理人として適当と思われる方を記入してください。

1〜4に該当しないときはここに簡単に記入してください。

特別代理人の選任が必要な事情を分かりやすく記入してください。

裁判所から連絡がとれるように正確に記入してください。

1〜3に該当しないときはここに簡単に記入してください。